

会 議 録		令和 4 年 1 月 6 日 作成	令和 7 年 3 月 末 日 廃 棄
会議名	京都府城陽警察署協議会（令和 3 年度第 3 回）		
開催日	令和 3 年 12 月 13 日（月曜日）		
時 間	午後 2 時から午後 4 時 15 分までの間（135 分）		
場 所	京都府城陽警察署 講堂		
出席者	中島会長、佐川副会長、大久保副会長、森（康）委員、生駒委員 石原委員、村田委員、武田委員、亀川委員、森（京）委員 計 10 人 （欠席 岸本委員）		
	署長、副署長、警務課長、生安課長、交通課長、広聴相談係長 計 6 人		
諮 問 事 項	1 交通安全対策について 2 サイバー犯罪対策について		
会 議 内 容	1 会長挨拶 司会 副署長		
	2 署長挨拶		
会 議 内 容	3 協議 司会 会長		
	<p>諮問事項説明</p> <p>(1) 交通安全対策について～交通課長</p> <p>(2) サイバー犯罪対策について～生活安全課長</p> <p>(3) その他</p> <p>【委員】私は、民生児童委員をしているが、警察から高齢者宅に安否確認の電話が入ることがあって、それが「本物かどうか分からなくて怖い思いをした。」という話を何人かから聞いた。何かいい方法はないか。</p> <p>【警察】交番相談員がいたりテレフォンとして高齢者宅に電話をすることがある。</p> <p>特殊詐欺等の注意喚起のため、交番の電話から「〇〇に注意してくださいね。」等と電話を入れている。</p> <p>交番が発行しているミニ広報紙に、「交番相談員の〇〇です。いたりテレフォンで独居の高齢者宅に電話を入れます。」等と広報し周知に努めている。</p> <p>そのような電話が入れば、折り返し城陽警察署に電話をするように</p>		

会 議
内 容

伝えてもらいたい。

【委員】城陽市の10代の薬物関連の犯罪発生率やその種別、それに対する対策を伝えてもらいたい。

【警察】今のところ、城陽市内では、薬物やシンナーなどで10代の取扱いはない。

警察OBがスクールサポーターとして活動しており、城陽市内の小学校、中学校などへ出向き、薬物乱用防止教室の講話をしている。

【委員】近鉄寺田駅北へ2つ目の踏切を西へ行った点滅信号機が設置されている交差点で、夕方のラッシュ時にバイクが渋滞をすり抜け、車と接触する事故を2回目撃している。点滅信号ではなく、普通の信号機を設置することは出来ないか。

【警察】同交差点の普通の信号機設置の要望は把握しているが、南北の道路の幅が狭く、対面通行が出来ず、通常の信号機は設置ができない状態である。道路の幅を広げてほしいという要望もあるが、市道であるため城陽市と交渉中である。

【委員】以前、JR奈良線新田駅と城陽駅間の踏切のところが、複線化の工事跡の状態が悪く、踏切のところが凸凹になっており、夜間になると凸凹に気づかず自転車で通過されている方が転倒していた。施設改修を申し入れるためJRに連絡をしようと思ったが、連絡先が分からず、城陽署に連絡を入れたが「JRに連絡してください。」等との対応であった。このような事例で城陽署に電話をしたらいけなかったのか。

【警察】皆さんの安全・安心を守ることは警察の仕事である。

受け止め方や認識の違いがあったのかもしれない。電話をしてもらったらよい。段差の対処や注意喚起はJRが行うが、警察・住民からJRの方へ知らせることも大切である。

【委員】警察に電話をかけた時、電話に出られた署員の方は名前を名乗らないことが多いが、名前を名乗ってもらう方が話しやすい。

【警察】通常、要件を聞いて担当者に引き継ぐため、「〇〇警察署です。」と電話対応している。

【委員】署の年末年始の体制はどのようになっているのか。

市民として気をつける点などを教えてもらえると有り難い。

【警察】署は、24時間勤務である。窓口業務は行っていないが、通常の夜間や土日と同じ体制で治安の維持に当たっている。

【委員】城陽市の教育委員会でAET（アシスタント・イングリッシュ・ティーチャー）が11月に4人、12月に1人が新たに着任した。

その内の1人が、背が高く目立つので、警察官に職務質問をされな

いか心配している。

【警察】警察官として様々な合理的理由により、職務質問を行う場合もあると思う。警察の仕事に対して、ご理解願いたい。

【委員】警察業務に対する苦情はあるのか。

【警察】電話の取次ぎ方や窓口対応が不親切ではないのか等の苦情がある。全署員に取扱いは適切に行うように指導・教養し改善している。

【委員】警察官のパトロール姿を市民に見せることによって犯罪が起きにくい地域づくりに貢献することになると思う。引き続き「見せる警戒活動」をお願いする。

【委員】12月1日、城陽市総合運動公園で行われたイルミネーションによるイベント（光のページェントTWINKLE JOYO 2021）に署長や署員の方が多数参加し、交通事故防止の啓発活動や正しい110番通報等についてイルミネーションを使って紹介されているのを見て、警察官が市民の身近な存在だと感じた。

【委員】警察署からの防犯情報やお知らせなどを市民に届ける手段として多くの方が利用しているLINEで発信してもらえれば便利だと思う。

【警察】Facebook、Twitter、YouTube等順次発信している。LINEでの防犯情報発信は今のところやっていない。

【委員】警察署協議会の設立の主旨、在り方をもう一度考えてもらい、協議会として何をすべきなのか次回は話をしたい。

4 事務連絡

令和3年度第4回城陽警察署協議会は、令和4年2月頃実施予定である。

以上

会 議
内 容

第3回京都府城陽警察署協議会の開催状況

